

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

学習課題・学習時間							
実習記録(実習日誌)を毎日作成し、翌朝実習指導者に提出する。							
必要時間 (単位: 時間):							23
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	0	0	0	100	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	0	0	20	20
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	10	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	10
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	10	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	20	20
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	10	10
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	実習日誌に記載した内容を評価する。また、実習の取り組み状況および成果等について評価する。				個別にフィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	間嶋 健						
教員の実務経験	渡邊隆文: 社会福祉士取得後 6 年の実務経験を有する。 間嶋 健: 社会福祉士取得後 21 年の実務経験を有する。						
実践的授業の内容	教科書に記載されている一般的事項を踏まえつつ、社会福祉士としての教員自身の実例を示し、その実践知と教科書に記載されている理論知を比較しながら学習する。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉士取得希望者は必ず履修すること。 止むを得ず遅刻・欠席する場合は、しかるべき手順を踏んで対応すること。 今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。 大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。 学外実習を実施するが、実習先及び教員が示す方法を遵守すること。 上記、指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。 						